2023年4月1日

後発医薬品（ジェネリック医薬品）への取り組み

１．当院は後発医薬品使用体制加算に係る届出をしています。

２．当院は後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に取組んでいます。

３．後発医薬品（ジェネリック医薬品）にはどんな特徴があるのか？

・先発医薬品と同じ有効成分
先発医薬品と有効成分が同じで、また体内への吸収を調べる試験などで効果、作用が同等である。

・先発医薬品より低価格
研究開発、臨床試験（治験）、審査等の各種手続きなどの開発コストが少ない為、国が価格を先発医薬品の約２~７割に設定しています。
※同じ成分の後発医薬品で価格が異なる場合もあります。

・先発医薬品よりも使いやすい場合もある
先発医薬品の発売後、通常８年以上経ってから発売される為、その間の製剤技術の進歩に伴い服用しやすく改良されている後発医薬品もあります。

４．後発医薬品（ジェネリック医薬品）は国民医療費の削減と自己負担の軽減につながります。

５．後発医薬品（ジェネリック医薬品）については、主治医や薬剤師に相談しましょう。

６．当院は医薬品の供給が不足等した場合に、治療計画等の見直しを行うなど適切に対応する体制を有しています。

７．医薬品の供給状況によって投与する薬剤を変更する可能性があります。変更する場合には患者様に十分な説明をいたします。

愛染橋病院